

編集後記

今月号の特集では、工事現場で働く女性技術者の座談会をお届けします。官民一体となった建設業における女性活躍推進の取組みによって、現場のけんせつ小町は増加傾向にあるようです。座談会を聞いていて、女性が現場で働いているのが普通になる日も近いのではと期待させられました。この夏も日建連は女子小中学生とその保護者を対象に、多くのけんせつ小町が働く現場を体験していただく「けんせつ小町活躍現場見学会」を全国で開催します。現在、参加者を募集中。詳しくは日建連ホームページをご覧ください。(N)

現場発見で訪れた長崎県松浦市の海ではハーブを混ぜた餌で鯖を養殖しています。ハーブの効果で独特の臭みが抑えられ、脂がのっているのに、くどさもありません。鯖好きとしてはぜひ現地で食べたいと思っていました。取材時は福岡空港から松浦まで高速と一般道を使って150分ほど。西九州道が全線開通すると70分で行けるそうです！高速道路ができることで、各地の名産品もより身近になりますね。(A)

発行 一般社団法人 日本建設業連合会
〒104-0032
東京都中央区八丁堀2-5-1
東京建設会館
TEL 03-3553-4095
FAX 03-3551-4954
URL <http://www.nikkenren.com/>

発行者 有賀長郎
企画・編集 一般社団法人 日本建設業連合会
広報委員会
制作 株式会社Kプロビジョン
デザイン 株式会社コンセント
印刷 株式会社耕文社

©2016 日本建設業連合会
「ACe建設業界」は日本建設業連合会の登録商標です

年間購読料：4,800円(送料込)

「子ども霞が関見学デー」 参加者募集

「子ども霞が関見学デー」は、文部科学省が主唱する「子ども見学デー」関連事業の一環として、子どもたちが夏休みに広く社会を知る体験活動の機会となるよう、また、省庁を見学し行政の仕事についての理解を深めてもらえるよう、各府省等が連携して実施しているものです。

国土交通省では、建設機械の試乗体験、職人さんの実演やモノづくり実体験など、さまざまなプログラムを実施しますので、ぜひご参加ください。

■実施時期

7月27日(水)、28日(木)

■対象者

全国の小・中学生

■開催場所

国土交通省

(主な会場は、10階共用会議室と1階正面玄関付近)

東京都千代田区霞が関2-1-3

中央合同庁舎第3号館

■見学プログラム

プログラムには、

- ・事前申込みが必要なプログラム
- ・事前申込みなしで当日自由に見学できるプログラムの2種類があります。詳細な内容は現在調整中ですので、国土交通省ホームページをご確認ください。

■本件に関する問い合わせ等

国土交通省大臣官房広報課

「子ども霞が関見学デー」佐々木、東浦まで。

電話 03-5253-8111(内線 21572、21574)



パワーショベルに試乗する子ども

お
知
ら
せ